

量、質、味もよし！～豆腐向け大豆新品種「シュウリュウ」

【1 品種の特徴】

- (1) 収量は県中南部では「リュウホウ」、「ナンブシロメ」より上回ります。
- (2) 百粒重は「リュウホウ」並～やや大きく、外観品質は「リュウホウ」、「ナンブシロメ」より良いです。
- (3) 豆腐への加工適性が良く、食味も優れます。

表1 生育ステージと収量、百粒重および外観品質(試験地:北上市)

品種名	開花期 (月/日)	成熟期 (月/日)	収量 (kg/10a)	百粒重 (g)	外観品質 (等級)
シュウリュウ	7/29	10/8	326	34.7	1上
リュウホウ (比較)	7/26	10/2	301	31.8	1中
ナンブシロメ (比較)	7/23	10/12	256	23.7	2

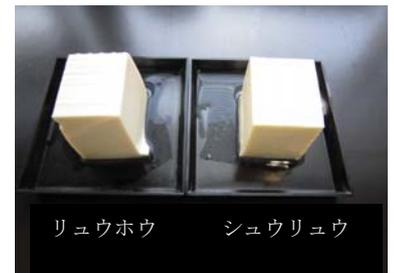


成熟時

表2 「シュウリュウ」の豆腐加工適性、食味結果

加工会社	総合評価	H22	H23	H24	標準品種
A社	硬さがなく、まったとした食感で、甘み、コク味が感じられた。	—	○	◎	岩手県産リュウホウ
B社	加工面で扱いやすい豆であり、食味も良い。	○	◎	○	福岡県産フクユタカ

注) 標準品種対比、◎:優れる、○:並、△:やや劣る、×:劣る



豆腐試作 (絹ごし)

【2 効果】

大豆の生産力及び品質の向上による安定生産・供給及び実需確保

【3 留意事項】

- (1) ダイズシストセンチュウ抵抗性が弱であるので、連作やダイズシストセンチュウ被害の発生した圃場での栽培は避けてください。
- (2) 成熟後、やや裂莢しやすいので、収穫適期に達したら速やかに刈り取ってください。
- (3) 除草剤「大豆バサグラン液剤」に対して、葉害や減収が発生する場合がありますので、散布する場合は、H25 研究成果「除草剤ペンタゾン液剤に対する大豆「シュウリュウ」の反応特性および葉害を軽減する方法」を参考にしてください。

【4 適応対象】

- (1) 地帯 県下全域 (標高 300m 以下)
- (2) 対象者 大豆生産者及び農業改良普及センター等指導機関

担当研究室 技術部 作物研究室

〒024-0003 北上市成田 20-1 Tel. 0197-68-4417 FAX. 0197-71-1083